

<http://www>

地域連携推進センター ニュースレター 〈第54号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:吉用武史

はじめに

産学連携学会 関西・中四国支部 第7回研究・事例発表会のご案内

特定非営利活動法人産学連携学会では、会員による「支部」や「研究会」活動を推進しており、地域が共有する課題を解決し産学連携の促進に向けて、産学連携の事例や研究成果について情報交換を行い、かつ、地域内の会員の交流を深めるために、産学連携の事例や様々な研究について発表できる「研究・事例発表会」を開催しています。

関西・中四国支部では、12月10日(木)、11日(金)に高知市にて、第7回研究・事例発表会が開催されます。

日時:平成27年12月10日(木) 13:00~18:00
11日(金) 9:30~12:00

場所:高知工科大学 永国寺キャンパス
地域連携棟4階多目的ホール
(高知市永国寺町2番22号)

参加費:(一般)1,000円、(学生)500円

参加希望される場合は、学会事務局までご連絡ください。

詳細:<http://www.sgrk.shimane-u.ac.jp/j-sip-B150/meeting/7th-2015/home.htm>

目次

p1 はじめに

p2 域学連携推進部門

Topic1. 県内企業経営者等による共通教育教養科目を実施中

p3 産学官民連携推進部門

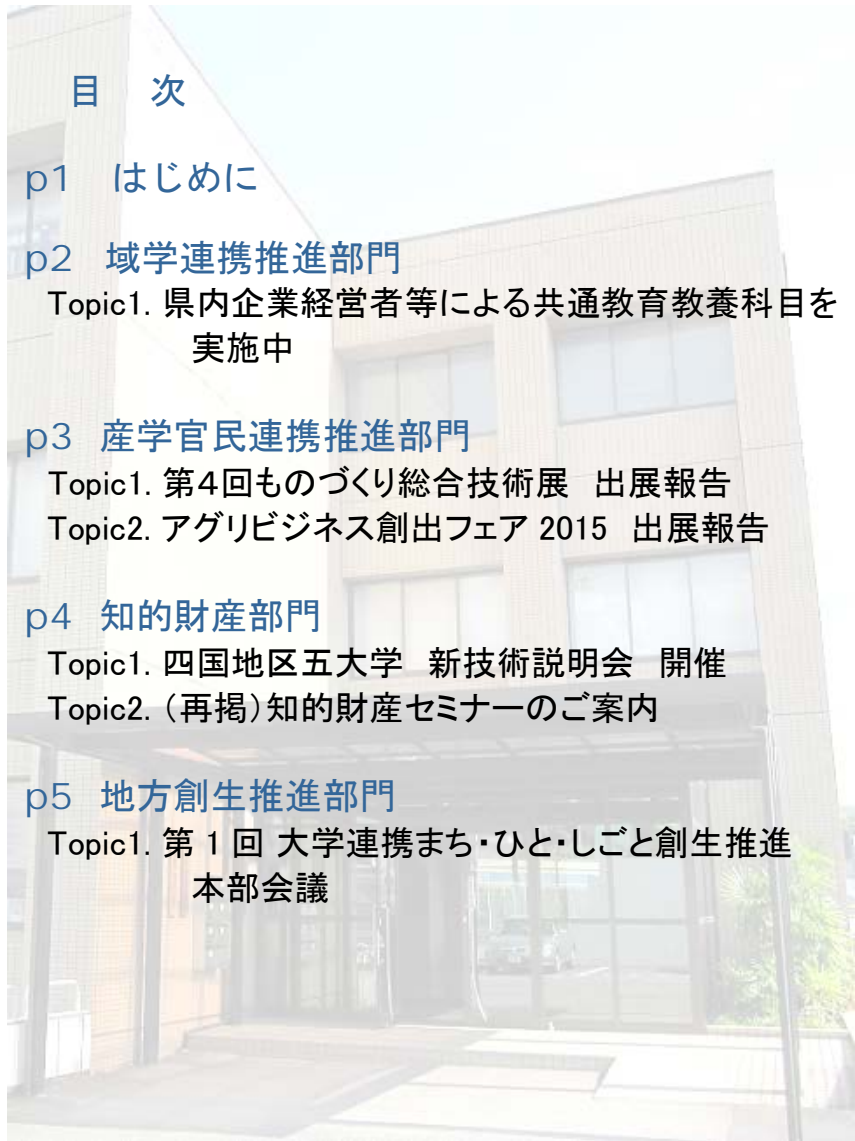
Topic1. 第4回ものづくり総合技術展 出展報告
Topic2. アグリビジネス創出フェア 2015 出展報告

p4 知的財産部門

Topic1. 四国地区五大学 新技術説明会 開催
Topic2. (再掲)知的財産セミナーのご案内

p5 地方創生推進部門

Topic1. 第1回 大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部会議



Topic 1. 県内企業経営者等による共通教育教養科目を実施中

平成27年度後期から、県内産業団体である高知県中小企業家同友会および土佐経済同友会と連携した本学共通教育の授業を開講しました。

●高知県中小企業家同友会との連携授業

「高知の中小企業を知る」(共通教育教養科目社会分野:木曜5時限)

全16回の講義を中小企業家同友会所属の経営者等がオムニバス形式で講義する。中小企業で働くことの“やりがい”や、中小企業の地域における存在意義等を学ぶと共に、中小企業経営者の人間的な魅力をも学生が知る機会となることを狙う。



高知県中小企業家同友会 代表理事
(有)カリヤテント 取締役会長 刈谷 範光 氏

●土佐経済同友会との連携授業

「高知の産業と観光」(共通教育教養科目社会分野:集中講義)

全6日間の集中講義。(株)帝国データバンク高知支店長および日本航空(株)高知支店長が主たる講師となり、高知県の産業の特色や観光分野における課題などを講義する。また、土佐経済同友会主催イベントである「地元企業トップと語り合うティーミーティング 2015」に参加し、自身のキャリアプラン等を経営者から意見・批評いただくなど、将来設計や就職活動にも役立つことを狙う。



「地元企業トップと語り合うティーミーティング 2015」の様子

Topic 1. 第4回ものづくり総合技術展 出展報告

10月29日(木)から31日(土)の間、高知ちばさんセンターにおいて、本県の「ものづくりの地産地消」と「地産外商」を一層推進することを目的とした『第4回ものづくり総合技術展』が開催されました。大学、民間企業、試験場等から、最新のものづくりの成果展示が行われ、期間中18,112名の来場がありました。

本学からは、土佐 FBC(フードビジネスクリエーター)人材創出事業を出展しました。土佐 FBC を修了された方々の中から4名の方が、それぞれ自身で開発された商品を展示し、たくさんの来場者の注目を集めていました。

最終日には尾崎知事も来場され、本学ブースにて出展品を試食されました。



Topic 2. アグリビジネス創出フェア 2015 出展報告

11月18日(水)から20日(金)の間、東京ビッグサイトにおいて、全国の産学の機関が有する、農林水産・食品分野などの最新の研究成果を展示やプレゼンテーションなどで分かりやすく紹介し、研究機関間や研究機関と事業者との連携を促す場として『アグリビジネス創出フェア 2015』が開催されました。3日間で約3万2千人の来場者があり、大学、民間企業、都道府県の試験場、独立行政法人等、全国172機関から最新の技術の展示が行われました。

本学からは、農学部の「藤原拓教授、永田信治教授、宮内樹代史准教授、市浦英明准教授、松川和嗣准教授」がそれぞれの研究内容や地域貢献における成果などを紹介しました。

今年は、本学ブースにて、松川准教授の研究紹介に関連した「土佐あかうし」の試食も実施しました。試食をされた方々からは、良質の赤身肉(もも肉とロース肉)について「大変美味しい」「どこで販売されているのか」などの好印象なコメントをたくさんいただきました。



Topic 1. 四国地区五大学 新技術説明会 開催

11月27日(金)、JST東京本部別館ホール(東京・市ヶ谷)において、「四国地区五大学 新技術説明会」が開催され、環境、製造技術、創薬等の6分野7プログラムの発表が行われました。

高知大学からは、教育研究部自然科学系理学部門 西岡 孝 教授がプログラム名「小型GM冷凍機による温度振動の低減および1K環境の実現」について発表を行い、約30人の聴講者がありました。各発表後には、名刺交換および個別面談が行われ、共同研究や技術移転に繋がる可能性がある企業からのアプローチもあり、今後の進展が期待されます。



Topic 2. (再掲) 知的財産セミナーのご案内

先月号でもお知らせしましたが、高知大学地域連携推進センター知的財産部門では、学生、教職員、企業、事業者及び自治体関係者等を対象として、知的財産セミナーを開催いたします。

当日は、徳島大学 坂井貴行教授をお招きし、大学の研究成果の事業化の豊富なご経験を基に、大学の研究成果創出から事業化に至る各プロセスと事業化の方法などを講演していただきますので、産学連携・技術移転を学ぶ絶好の機会です。さらに、講演後、希望者には発明相談を実施します。ご関心・ご興味のある方々は、是非ご参加下さい。

【日時】平成27年12月2日(水)13:30~15:30

【場所】高知大学メディアホール

【内容】

13:35~14:00 知的財産基礎知識

14:00~15:30 坂井貴行教授講演

『大学の科学技術イノベーション

~大学の研究成果を事業化するには
どうしたらよいか~』

高知大学地域連携推進センター知的財産部門 主催
「大学と地域が協働して行う知的財産活用プロジェクト」

知的財産セミナー

受講無料

高知大学は今年も知的財産セミナーを開催します。今回は、徳島大学を始め四国から各地、さらには海外への技術移転に取り組み、地域のための産学連携を実践している徳島大学 坂井貴行教授をお招きしてお話を伺います。知的財産の基礎知識もわかりやすく説明しますので、学生・教職員の皆さん、大学知財との連携をお考えの企業・自治体の皆さん、ぜひご参加ください。

- ◆日 時：平成27年12月2日(水) 13:30~15:30
- ◆場 所：高知大学 メディアホール
(朝倉キャンパス メディアの森6階)
- ◆講 演：『大学の科学技術イノベーション
~大学の研究成果を事業化するにはどうしたらよいか~』
- ◆講 師：坂井 貴行 先生
徳島大学・四国産学官連携イノベーション共同推進機構・教授
株式会社テクノネットワーク四国(四国TLO)・代表取締役社長
- ◆対 象：学生、教職員、企業、事業者、自治体関係者等
- ◆申込方法：参加希望の方は、メール：kt05@kochi-u.ac.jp またはFAXで、前日までに申込みください。
- ※所属(学部、企業名等)、氏名、連絡先をご記入ください。
- ★講演終了後、希望者には『発明相談』を実施します。
(1件15分程度) 相談をご希望の方は申込時に「相談希望あり」とご記入ください。

問合せ先：高知大学地域連携推進センター 知的財産部門
TEL 088-844-8418 FAX 088-844-8556

Topic 1. 第1回 大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部会議

高知大学は、平成27年度「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択されました。「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」は、地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先の創出・開拓するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的としています。

10月22日(木)には、参加機関によって組織する「大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部会議」の第1回会合を開催し、事業を進めるにあたって必要な事項の協議を行いました。

また、本事業を推進すべく、11月1日付で、地域連携推進センターに地方創生推進部門を、地域連携課に地方創生推進室を立ち上げました。

今後広く皆さまのご意見をお聞きしながら本事業を着実に実施してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



第1回「大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部会議」の様子

【採択事業名】

まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム

【参加機関】

高知大学、高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校、高知学園短期大学、高知県、土佐経済同友会、高知県中小企業家同友会、高知県工業会、高知県経営者協会

【事業の概要】

学生が地域を“知り”、地域と“会い”、仕事を“体験し”、“協働する”一連のプログラムを創出し、地域に対する深い理解と愛情を持った学生「地方創生推進士」を育成する。また、企業の人材育成と産学官連携を促進するプログラムを構築することで雇用創出力と採用意欲を高めて、県全体の産業振興にも貢献する。さらに、両プログラムを連動させることで、学生に優れた社会教育機会を提供すると共に、「地方創生推進士」の県内企業との適切なマッチングを図る。

本事業を県内全ての大学等が結集して実行することで、「しごと」を創り、「ひと」を育て、「まち」の持続的発展を担保する、高知型のソーシャルイノベーションが創出される。